

入 試 年度	2026 年度	入 試 時 期	I 期入学試験	実施日	2025 年 9 月 17 日
課程	博士前期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	臨床人間学専攻教 育学専修
入 試 方式	一般入学試験		試験科目	英 語	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
【解答】 or 【解答例（採点時の観点）】					
[1]					
<u>識字の力　－アナ(70)は読み書きを学ぶ</u>					
ウガンダのカングルミラにある農村部の女性の多くは、読み書きを学んだことがありませんでした。彼女たちは小学校 2 年生以上の学校に通う機会さえありませんでした。お金が足りない時は、息子は学校に行かせてもらえましたが、娘は畑仕事をし、できるだけ早く結婚させられました。					
アナもその一人です アナにとって、コミュニティの情報にアクセスしたり、投票したり、孫娘に本を読んだり、メールを書いたりすることは、できませんでした。70 歳になった彼女は、キルグというコミュニティの他のおばあちゃんたちと協力し、読み書きを学ぶことを決意しました。					
私の名前はアナです。キルグに住んでいます。70 歳です。「ひまわりおばあちゃん」の識字グループに所属しています。読み書きを覚えたのは遅かったのですが、とても幸せです。読むことも、書くこともできます。　－アナ　ウガンダの学習者					
完全な社会統合を目指して 友人や地域の人たちが、アナさんと彼女の仲間の祖母たちに「あなたがたご高齢の女性が、なぜ英語を学びたいのですか？」と尋ねたところ、「教会や地域で委員の役職に就きたい、孫たちを助けたい、自分で投票用紙に記入したいから…」という答えが返ってきました。 ... 一歩ずつ 週に 3 回、おばあちゃんたちが、そしてしばしば孫たちも木の下に集まり、一緒に英語のレッスンを始めます。ほとんどの人は小学校 1 年生レベルから始めなければならない、アルファベットの音、文字の書き方、単語の意味、文章の書き方を学び、今では英語で会					

話できるようになりました。

...

家族のつながりを活性化する

彼女の仲間のおばあちゃんたちも大きな一歩を踏み出しました。今では物語を書き、孫たちに読み聞かせています。これは、これまでに経験したことのない絆を深める経験です。

...

暮らしが変わった

4ヶ月間の識字教室を経て、祖母たちは全員読み書きができるようになりました。彼女たちの暮らしは一変しました。そして彼女たちは、学んだこと伝えては家族を驚かせていることを、誇らしく思っています。夫たちも、妻が識字を通して大きく変わっていく様子を目の当たりにし、今では自分たちも教室に通いたいと願っています。

私たちはもはや取り残されていると感じていません。読み書きを学び、孫たちの教育に貢献する機会が与えられています。教育は彼らにより良い機会を与えると確信しています。

ーひまわりおばあちゃん ウガンダの学習者

出典：UNESCO サイト 最終更新日: 2024 年 7 月 8 日

[2]

コミュニティ・パートナーシップ・チームは、ロンドンおよびその周辺州の地域社会と、意義深く、魅力的な関係を築くために活動している。

私たち（大英博物館）は、地域社会とともに、また地域社会のために、革新的で幅広い活動プログラム、協働プロジェクト、学習機会を提供している。

私たちは、博物館を異文化交流と関わり合うための出会いの場とし、参加への障壁を取り除くことを目指している。また、地域社会のパートナーとの関係を築くことで、コレクションと地域社会双方の知識を深め、地域社会の貢献を称え、社会に前向きな変化をもたらすことを目指している。

プログラム

私たちのプログラムは、コレクションへの理解を深め、地域社会とのつながりを築くために、多様な関わり方を探求している。地域社会のニーズや関心に合わせて内容を調整し、より広いアクセスを可能にしている。

また、これらのプログラムは、文化や遺産との創造的で刺激的な関わりを通して、学習と参加を促進し、議論を奨励し、自信を高め、ウェルビーイングに貢献することを目的としている。

プロジェクト

私たちは、地域団体、慈善団体、関心を共有するコミュニティ、そして関心を持つ個人と協力し、革新的なプロジェクトを通して、博物館のコレクションを相互に利益があり生産的な形で探究・研究し、それに応答している。

これまでのプロジェクトには、補習学校、若者、創造芸術パートナーシップ、LGBTQ コミュニティとの協働が含まれている。

この活動により、ロンドンおよび世界的文脈を反映する地域社会と関わる事が可能となり、地域社会の知識や多様な生きられた経験が博物館内外で可視化され、表現されるようになる。

私たちのプロジェクト活動は、常に観客のニーズと関心に最もよく応えるために進化し続けている。協働の形態としては、地域社会主導のコレクション研究、展示や展覧会の共同キュレーションおよび共同解釈、さらにはイベントやワークショップの共同設計プログラムなどがある。

【出題の意図】

[1]

成人の学習が、個人の成長・発達にとどまらずコミュニティの関係を変えること、とくに女性にとって識字を学ぶことで生活全体が変わっていく様子を、実践的に読み解くことをめざした。

[2]

国内外において、博物館は単なる資料保存・展示機関にとどまらず、地域社会との多様な接点を持ちながら、教育・福祉・文化交流・社会包摂など幅広い役割を担うことが求められている。本設問は、そのような現代博物館の社会的使命に対する理解を確認するとともに、地域コミュニティとの協働、学習機会の提供、共同プロジェクトの推進など、博物館が実際に展開している具体的活動についての知識と理解を問うことを目的としている。あわせて、博物館が地域社会に開かれた公共的存在としてどのように機能しているかを読み取り、博物館活動の今日的意義を総合的に把握できているかを測る意図がある。

合否判定の方法及び基準

入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。

合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを、総合的な視点により合否を判断しております。